



主な内容

1面

- ◆12月定例会の動き
- ◆議決の概要

2・3面

- ◆一般質問
- ◆意見書・決議
- ◆「埼玉県議会の保有する個人情報の保護に関する条例」を可決

4面

- ◆委員会レポート
- ◆決算特別委員会の審査結果
- ◆予算特別委員会を設置
- ◆新しい定数・選挙区決まる
- ◆フォトコンテスト入賞作品決定!
- ◆県議会クイズ プレゼント付き!
- ◆Twitterフォローキャンペーンを実施中

会派別所属議員数

令和5年1月19日現在

会派名(略称)	所属議員数
自 民	49人
県 民	11人
公 明	9人
民主フォーラム	8人
共産党	6人
改 革	1人
無所属	2人
計	86人 (欠員7人)

題字 埼玉県立熊谷西高等学校 3年生
杉田 乙葉 様

表紙写真 第17回埼玉県議会フォトコンテスト 入選「越冬の準備」
撮影者：土田 勇 様 撮影場所：熊谷市



議会だよりをスマホで読めます。



県議会公式
Twitter

県議会の最新情報を発信します。



県議会マスコット「ポッポ」

12月定例会の動き

12月2日(金) から12月22日(木) までの21日間にわたり開かれました。

12月2日	開会日
知事提出議案について、知事から提案説明が行われました。	
12月8日・9日 12日～14日	一般質問
15人の議員が質疑・質問を行い、活発な論議がなされました。12月14日に、知事追加提出議案について知事から提案説明が行われました。(2・3面)	
12月16日	常任委員会
補正予算・条例などの議案および請願の審査などが行われました。	
12月19日・20日	特別委員会
議案および付託案件の審査が行われました。	
12月22日	閉会日
各委員会の委員長報告を受けて討論・採決が行われました。	

議決の概要

- 知事提出議案
 - 令和4年度埼玉県一般会計補正予算(第5号) 歳入歳出予算補正額 115億2,695万4千円
 - ・エネルギー価格・物価高騰等の影響を受ける事業者・県民への緊急支援に要する経費など
 - 令和4年度埼玉県一般会計補正予算(第6号) 歳入歳出予算補正額 129億1,642万8千円
 - ・妊娠前から出産・子育てまでの一貫した支援や子供の安心・安全対策の強化に要する経費など
 - 個人情報の保護に関する法律施行条例 など34件を可決、そのほか2件を認定、10件に同意
- 議員提出議案
 - 埼玉県議会の保有する個人情報の保護に関する条例(3面)
 - 埼玉県議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例(4面) など7件を可決

暦の上ではまもなく立春を迎えますが、まだまだ寒い日々が続いております。県民の皆さまにおかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

さて、昨年を振り返り、スポーツの世界では、今年の元日に2連覇を成し遂げた全日本実業団対抗駅伝競走大会でのホンダ陸上競技部初優勝、北京2022パラリンピック冬季競技大会や第24回夏季デフレリンピック競技大会における本県出身選手のメダル獲得、ジャパンラグビーリーグワン2022では埼玉パナソニックワイルドナイツが初代王者となるなど、スポーツ王国埼玉を象徴するような明るいニュースが数多くありました。

さらに、秩父夜祭や川越まつりが3年ぶりに開催されるなど、地域に賑わいが戻りつつあります。一方で、3年間にも及び対策を継続している新型コロナウイルス感染症は、流行の波を繰り返し、こ



埼玉県議会議長
中屋 敦慎



埼玉県議会副議長
武内 政文

の状況がいつ収束に向かうのか予想ができない状況です。

また、コロナ禍とともに、ウクライナ情勢の長期化により、原油価格や原材料、食料などの価格が高騰し、家計や企業の経営に大きな影響を及ぼしています。

昨年末には、採卵鶏農場で高病原性鳥インフルエンザが相次いで確認され、養鶏農家にとって大きな脅威となっています。

こうした危機への対応はもちろんのこと、人口減少・少子高齢化への対応のほか、デジタルトランスフォーメーションの推進など、さまざまな課題に対して県議会と執行機関が切磋琢磨し議論を重ね一丸となって取り組むことが重要です。

県議会として県内の課題について敏感に情報をキャッチし、チェック機能とともに政策立案機能もしっかりと果たしてまいります。

鶯目兎耳とは、鶯の目は遠くのことまで見渡し、兎の耳はささいな音も聞き漏らさないという意味の言葉です。まさに、私たちが目指す姿勢であります。うさぎ年の今年、この言葉を胸に刻み、決意新たに本県の発展に尽くしていきたいと考えております。どうぞ本年もご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。